

単元名 Let's Talk4 買い物

配当時間 3時間

- 単元の目標 (1) 好みや要望を伝える表現の意味や働きを理解し、それらを用いて、買い物のやり取りをすることができる。
- (2) 買い物でほしいものを探すことができるように、自分の好みや要望を、簡単な語句や文を用いて伝えることができる。
- (3) 買い物でほしいものを探すことができるように、自分の好みや要望を、簡単な語句や文を用いて伝えようとする。

標準的な展開例

11250204_001

【準備等】デジタル教科書，電子黒板，タブレット

| 学 習 活 動 | 留 意 事 項 など |
|--|--|
| <p>1 Let's Talk 4(1) 買い物に用いる会話表現を知る。</p> <p>★モデル対話を参考に，買い物の会話をしよう。</p> <p>○新出語句の確認・練習を行う。</p> <p>○買いたいものについて整理する。</p> <p>○モデル対話に沿って会話をする。</p> <p>○スキットを作る。</p> <p>2 Let's Talk 4(2) 買い物の場面の対話を演じる。</p> <p>★買い物の場面のスキットを発表しよう。</p> <p>○スキットの練習をする。</p> <p>○スキットを発表する。</p> <p>3 Grammar for Communication5 比較表現について復習する。</p> <p>★比較表現の用法をまとめよう。</p> <p>○比較表現の用法について復習する。</p> <p>○ペアになり，ヒントゲームを行う。</p> <p>○練習問題に取り組む。</p> | <p>・電子黒板やタブレットを用いて，テンポよく行う。</p> <p>・STEP1に取り組みせ，自分が買いたいものの情報を整理させる。</p> <p>・STEP2に取り組みせる。</p> <p>・STEP1で整理した情報を基にペアで会話させる。</p> <p>【評】ペアでの対話活動を通して，「知識・技能」を評価する。</p> <p>・STEP3に取り組みせる。</p> <p>・タブレットを使って，欲しい商品や買い物の舞台となる店などを調べさせてもよい。</p> <p>【評】スキットを作る活動を通して，「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・複数のペアからなるグループでスキットの練習をさせる。</p> <p>・タブレットを使って互いに動画撮影をさせてもよい。</p> <p>・各ペアのスキットを発表させる。</p> <p>【評】スキットの発表を通して，「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・例文を提示し，比較表現のポイントを押さえさせる。</p> <p>・教師が提示した絵や写真について，比較表現を用いてヒントを出させる。</p> <p>・生徒の実態に応じて，キーワードなどを同時に提示するとよい。</p> <p>【評】ヒントゲームへの取組を通して，「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・Let's Tryに取り組みせる。</p> <p>【評】比較表現についての練習問題を通して，「知識・技能」を評価する。</p> |

【備 考】

授業内で効果的にタブレットやQRコードを活用する場面を設定する。宿題や家庭学習等でそれらを効果的に活用するように促す。